

SERRAS DEL PRIORAT

セラス・デル・プリオラート



ワイン名：セラス・デル・プリオラート
 ヴィンテージ：2020
 生産者名：クロス・フィゲレス
 Clos Figueres
 原産国：スペイン
 地方・地区：カタルーニャ州 プリオラート
 格付：DOCa プリオラート
 規格：750ml x 6本
 セパーチュ：グルナッシュ 74%、カリニャン 11%、シラー 8%
 カベルネ・ソーヴィニヨン 7%
 樹齢：10～15年。手摘み収穫。
 発酵：2500L 容量コンクリートタンクで2週間
 熟成：300L、500L フランス産オーク樽(2年目使用樽)で
 7ヶ月
 アルコール度数：15%
 J A N :8 437008 587196
 参考小売価格：¥6,000(税抜)

【テイastingコメント】

赤い果実主体にほのかにカラメル、バニラ、ハーブ、ミネラルのニュアンスも。ローズマリー、ラベンダー、地中海特有のハーブがアクセントに、フレッシュで奥行きのある広がり、円みのある果実味とソフトなタンニン、バランスのよい酸味とフレッシュさが心地よく余韻まで続く。

参考：パーカー 91(2016 ヴィンテージ)

NOTES

過酷な土地で過疎化が進んでいたプリオラートがワインの名産地として注目を浴びだしたのが1980年代後半。ワイン造りに情熱を傾ける人々が集まり次々と新しいスタイルの高品質なワインが造られるようになりました。その中で精力的にこの土地の改革を進めたのが「4人組」と呼ばれる醸造家たちです。クロス・フィゲレスは、その4人組の一人、ルネ・バルビエ氏のアドバイスのもとで経営されているボデガです。また、ボデガの所有者は、ボルドーの大手ネゴシアン、ヨーロッパヴァン社長クリストファー・カナン氏です。

プリオラートは、2002年州レベルでDOCの承認を受けていましたが、2009年ようやく国レベルでの承認もあり、リオハに次いでDOCaの格付けをもつ産地となりました。18ha所有するうち、ワイン用ぶどう畑は11ha、他はワイナリーの名前の由来となった大きなイチジクの木(フィゲラ=イチジク)の他、オリーブの木など自然豊かな環境が保たれています。標高400mの東向きの畑からはエブロ川が見渡せ、まさしく山の中、自然の中に区画(クロス=クリュ)ごとにオーガニックで手入れされています。2018年からエチケットを変更しました。生産本数:1万本。